

## 小田原市教育委員会臨時会会議録

1 日時 令和元年（2019年）8月2日（金）午後7時00分～午後8時08分

場所 小田原市役所 3階全員協議会室

### 2 出席者氏名

1番委員 栢 沼 行 雄（教育長）

2番委員 和 田 重 宏（教育長職務代理者）

3番委員 萩 原 美由紀

4番委員 吉 田 眞 理

5番委員 森 本 浩 司

### 3 説明員等氏名

教育部副部長 友 部 誠 人

教育総務課長 飯 田 義 一

教育指導課長 石 井 美佐子

教育指導課指導・相談担当課長 大須賀 剛

教育指導課指導主事 楠 喜久子

#### （事務局）

教育総務課副課長 府 川 雅 彦

教育総務課主任 小 林 綾 野

### 4 議事日程

日程第1 議案第34号 令和2年度使用小学校教科用図書（国語・書写・社会・地図・  
図工・家庭・保健・英語）採択について（教育指導課）

### 5 議事等の概要

#### （1）教育長開会宣言

栢沼教育長…本日の出席者は5人で定足数に達しております。

#### （2）会議録署名委員の決定…吉田委員、森本委員に決定

#### （3）日程第1 議案第34号 令和2年度使用小学校教科用図書（国語・書写・社会・地 図・図工・家庭・保健・英語）の採択について（教育指導 課）

教育指導課長…それでは御説明申し上げます。

7月23日の定例会及び7月30日の臨時会におきまして、小学校教科用図書採  
択13種目のうち、検定に合格したものが4社以上ある場合について、種目ご  
とに詳しく御協議いただき、各種目について2社から3社に絞り込んでいた  
きました。

本日と8月6日は、候補となるものから、令和2年度使用の小学校教科用図書  
の採択をしていただきます。本日配布しました資料「令和2年度使用小学校教  
科用図書発行者候補一覧」の中から、小田原市の児童にとって最もふさわしい

教科書を1種目ごとに1社採択いただくこととなります。なお、本日採択いただく種目は、国語、書写、社会、地図、図画工作、家庭、保健、英語の8種目となります。

よろしく願いいたします。

(質疑・意見等なし)

栢沼教育長…それでは、令和2年度使用教科用図書のうち、まずは、小学校の教科用図書の採択について、協議に入る前に、採択の方法を確認します。

はじめに、候補となっている教科用図書の中で、各委員が、小田原の子供たちにとって最もふさわしいと考える教科書1社について、御意見を伺います。その後、挙手による多数決を行い、採択します。3社の場合、上位2社が同数になる場合がありますので、その際は、再度上位2社による多数決を行い、採択します。このような方法で進めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

栢沼教育長…はじめに、国語から協議を行います。国語は「東京書籍」「光村図書」の2社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

和田委員…協議の中で、各委員の様々な御意見を聞かせてもらいましたが、私は光村図書を選びました。前回の協議でも申し上げましたが、学年の始めに詩があって、声に出してみんなで読むことがスタートになっています。それが毎学年繰り返されている点が評価できると思います。また、「ランドセルは海をこえて」のように、グローバルな時代にあった作品が扱われているという点もよかったです。他にも様々な点がありますが、前回の協議でも説明しておりますので、本日はこの2点で光村図書がよいと思います。

吉田委員…私も光村図書を推します。一番の理由としては、扱っている教材が大変魅力的で、読書の魅力に触れながら、これから小学校、中学校、高校、そして大人になっていく子供たちが本を読むことにつながっていくのではないかと思うような教材が数多く選ばれており、その魅力ある素材を通じて、子供たちが生きることや感じることを文章から得て育つことができる国語の教材がありました。それを使いながら、学習に向けて色々な投げかけが行われているということが大変魅力的なテキストであると感じましたので、そういった理由で光村図書を推したいと思います。

森本委員…私も光村図書を推します。国語は子供たちが、楽しく学びながら、人とつながる喜びを実感できるようにするのが大切であると思います。1年生の最初に絵が書いてあり、子供たちが楽しそうに活動する絵です。その絵を見て、わくわくする、楽しい、これから国語がはじまるといった感じを受けます。6年生の

最後には、原爆のことを題材にして、平和の砦を築くことでまとめているという点もよいと思いました。

萩原委員…私も光村図書を推薦します。各学年の発達段階に応じた日本語の基礎を学ぶということと、良質な物語を採用しており、読書習慣へと導いてくれるような教科書であると思いました。本の世界に興味を持てるような読み物が豊富に掲載されています。また、目に優しいと思う配色や挿絵なども素晴らしいと思います。この教科書を使って、心が穏やかになり、対話のきっかけを作れるような授業になればよいということを期待して、選びました。

栢沼教育長…私は光村図書を推薦します。子供にとって面白い、もっと知りたい、語りたいと思える、魅力ある教科書であるという点、苦手な子でも楽しく学べる配慮と工夫がされている点、対話の練習では、楽しみながら対話スキルを身に付けられるよう工夫されている点などの理由で光村図書を推薦いたします。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

東京書籍…0票

光村図書…5票

栢沼教育長…採決の結果、全員賛成により「光村図書」を令和2年度使用小田原市小学校国語の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…続きまして、書写の協議を行います。書写は「学校図書」「教育出版」「光村図書」の3社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

萩原委員…私は光村図書を推薦します。1教材1目標というシンプルなつくりで、書写を学ぶということについては、必要最低限でよいと思います。水書シートが1年生と2年生の教材にあり、繰り返し練習ができるようになっている点、中学年では自己評価ができる「たしかめようシール」が採用されている点も使いやすくよいと思いました。

森本委員…私も光村図書を推薦します。1教材1目標で学習の狙いを明確化して、大切なことが一目で分かる、すっきりとした紙面構成になっていると思います。低学年から水書シートの活用や、書くことの姿勢、筆記用具の持ち方、書写体操といったものを取り入れて学びやすいように工夫されておりましたので、光村図書を推薦します。

吉田委員…私も光村図書を選びました。文字を正しく整えて書くということが視覚から分かりやすく示されており、見やすいテキストであると思います。低学年での「できているかな」、中学年での「たしかめようシール」、学習の進め方の高学

年というように、子供たちができていることを確認しながら学び進められるという点や、書写ブックに魅力を感じました。

和田委員…今回、QRコードがあることが全体的な特色だと思います。光村図書の最初にある「書写体操」を動画で見ることができ、また、字を書く姿勢に対しても、鉛筆の持ち方に対しても、分かりやすいと思いました。1教材1目標で、学習の狙いが明確化されているということもよかったと思います。そういった理由で光村図書を推します。

栢沼教育長…私は光村図書を推薦します。書く楽しさや達成感を感じられ、書く力が無理なく身に付いていく教科書であり、学んだことが日常で生きるように編集された教科書であると思います。大切なことが一目で分かる、すっきりとした紙面構成になっており、児童にとっても使いやすいと感じました。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

学校図書…0票

教育出版…0票

光村図書…5票

栢沼教育長…採決の結果、全員賛成により「光村図書」を令和2年度使用小田原市小学校書写の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…続きまして、社会の協議を行います。社会は「東京書籍」「教育出版」「日本文教出版」の3社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

和田委員…教育出版を選びました。4年生の「ひろげる」というところで、箱根の寄木細工が取り上げられ、小田原市在住の親子が大きく紹介されていました。寄木細工は地元の子供たちにとっても親しみやすいものなので、教科学習に興味を持つきっかけになると思いました。学習に関連した仕事に携わっている実在の人が、大きな顔写真で紹介されているのも、社会と暮らしが結びついているということをつまみやすい印象を持ちました。3年生の巻末に、「わくわく社会科ガイド」があり、様々な調べ方が写真付きで具体的に紹介されています。子供たちにとって、取材は、調べ学習で難しく感じることなので、3年生の段階で、インタビューの仕方や電話のかけ方、手紙の送り方などを丁寧に、詳細に紹介してあるのがよいと思います。

吉田委員…私も教育出版を選びました。3年生の「わくわく社会科ガイド」もとても役に立つと思いましたし、3年生の導入部分に、子供たちが関心を持つような、主体的に学べるようなつくりが感じられました。他の教科書もそうですが、教育

出版は特に写真が多用されていて、理解するときに役立つのではないかと思います。子供たちが興味を持って社会科の勉強ができるのではないかと思います、教育出版を選びました。

森本委員…私も教育出版を推します。各学年の巻頭にモデル図を掲載して、問題解決的な学習の見通しを持って進められるようにしてある点と、問いから展開していく流れを重視して、様々な社会的な見方、考え方を働かせるように工夫している点、6年生の冒頭で、オリンピック・パラリンピックを扱っており、来年東京オリンピック・パラリンピック競技大会もありますので、子供たちがインクルーシブな視点を持って、オリンピック・パラリンピックに対応することが出来る点もよいと思いました。

萩原委員…私は日本文教出版の教科書をお薦めします。小田原市に関連する掲載が多くあるところです。箱根の寄木細工や、小田原市と民間の企業が協力して再生可能エネルギーを使って、電力を地産地消する取組みを紹介しています。6年生の後半ではSDGsを学び、世界の一員として考える設問などが用意されており、中学校での学びにもつながる配慮がされていると思いました。4年生では、村の立て直しに尽くした二宮金次郎について詳しく紹介されており、小田原市の子供たちにふさわしい教科書だと思いました。

栢沼教育長…私は教育出版を推薦します。社会科では、問題解決学習が大変大切であると思っており、その中で、課題設定や調べる学習が分かりやすい教科書がよいと考えます。また、写真や図版が多いものといった視点から考えると、教育出版では、全学年で「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」といった単元構成になっており、「まとめる」では、みんなで作った学習問題を、確認しながら、課題の解決に向けて考えたことを話し合ったり発表したりするといった、多様な活動が具体的に例示されていて、児童にとって分かりやすい教科書であると思います。また、写真やイラストなどの資料にカタカナがふられており、教師が示しやすく、児童も探しやすいといった点も丁寧に編集されていると思いました。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

学校図書…0票

教育出版…4票

日本文教出版…1票

栢沼教育長…採決の結果、賛成多数により「教育出版」を令和2年度使用小田原市小学校社会の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…続きまして、地図の協議を行います。地図は「東京書籍」「帝国書院」の2社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

萩原委員…帝国書院を推します。巻頭の「地図ってなんだろう」「地図の約束」「地図帳の使い方」など、地図の基本的な使い方や、距離の求め方、縮尺の説明などを丁寧に扱っており、地図の見方を十分に理解できると思います。また、地図の色ですが、明るめに配色されており、地名なども見つけやすく、中心部の地図が見やすいと感じました。地図に初めて触れる子供たちに配慮されていると思います、帝国書院をお勧めします。

森本委員…私も帝国書院を推薦します。初めて地図帳を手にする子供たちのためには、見やすい、見ていて楽しい、親しみやすいといった地図の表現が必要だと思います。帝国書院は、広く見渡す地図を新設したり、大きなイラストを多数掲載したり、楽しくて親しみやすい地図を表現していると思います。色の濃淡をはっきりさせて、見やすくしていると思いました。

吉田委員…私も帝国書院を選びました。他の委員からもありましたが、地図帳の使い方が分かるような説明が工夫されており、地図として楽しく学べるような紙面になっています。地図の中の地名も読みやすく、日本地図についても、大まかなものと、詳細な情報が入ったものがあり、目的や学年に応じて活用できるように複数の地図が用意されているということについても、地図を使って学んでみようという気持ちにさせる地図であると思いました。

和田委員…私も帝国書院を薦めます。色使いがやわらかく、よい印象を受けました。特に、巻末の資料図が、取り上げている内容と説明が見やすく、食糧の需給率や、観光客の数など、分かりやすくまとめられていたと思います。外国の方々、日本にどのようにつながっているのかということが一目で分かったということが、よかったです。小田原駅などにも、外国の方が大勢いる状況で、興味のある中でこういった資料が提示されると定着するのではないかと思います。

栢沼教育長…私は帝国書院を推薦します。地図は3年生から使用するため、児童が地図に親しめるような教科書が重要であると思いますし、情報を読み取ることを重視しているために、すっきりとした作りがよいと思います。帝国書院では、3年生から使用することを意識して、地図の使い方のページを充実させている点、すっきりした作り、情報の読み取りについては、イラストがふんだんに取り込まれており、視覚情報からイメージを持ちやすいといった地図帳であると思います。児童にとって親しみやすくなる工夫として、「地図マスターへの道」というものがあり、クイズ形式で、地図に親しみやすくなる工夫がされています。地元の内容としては、史跡、産業として、みかん、小田原漆器、石垣山の戦いなど、市の特色を捉えた作りに編集されている点が、選んだ理由です。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

東京書籍…0票

帝国書院…5票

栢沼教育長…採決の結果、全員賛成により「帝国書院」を令和2年度使用小田原市小学校地  
図の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…続きまして、図画工作の協議を行います。図画工作は「開隆堂」「日本文教出  
版」の2社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

和田委員…甲乙付けがたく、一番困った教科でしたが、日本文教出版を選びました。どこ  
に焦点を当てて選んだかということ、内容をできるだけシンプルに表現している  
のはどちらかということで判断しました。例えば、教科書のタイトルが2学年  
ずつ共通で、全体でタイトルが3つということで、学年ごとに変わるよりもシ  
ンプルで分かりやすいということがあります。東京オリンピックについても、  
エンブレムに特化していて、これは図案化されているものなので、教科の主旨  
に沿っていると思いました。最近、急速に人のつながりが失われている社会に  
おいて、全学年でつながりを意識した作りになっているという点が、今の時代  
にあっているのではないかと思います。そういった点で日本文教出版を推薦し  
ます。

吉田委員…私も日本文教出版です。どちらもよかったです。写真を見ると、その素材を  
使ってどのように創造的な活動が展開していくのかというような、子供たちの  
姿を見てもっとこのようなことができるのではないかと、発展的な活動  
ができるのではないかと思います。写真の選び方や載せ方が、分かりやす  
く、現場の教員のヒントになるような写真が多くあるのではないかと思いま  
す。日本の伝統的な芸術品に触れられるコーナーについても、工夫されている  
と感じました。素材についても、日本文教出版が様々な素材を使って製作をす  
るということで、子供たちの活動が活発に、豊かになっていくような教科書に  
なっていると思います。

森本委員…私も日本文教出版を推薦します。感じる、試す、作り出すという活動を大切に  
されていて、「やってみたい」、「いいことを考えた」、「おもしろい」、「きれい  
だな」というような子供たちの気持ちを、心が動くように構成されています。  
特に材料や用具の基本的な扱い方を、ポイントを踏まえて分かりやすく丁寧  
に示していると思いました。1、2年生の上巻で、粘土で子供たちが色々なもの  
を作る題材がありましたが、そこに子供たちが作ったイチゴケーキやパフェの

写真があり、とても上手にできていて、この写真を見ると、自分たちも作ってみたいという気持ちになるのではないかと思います、日本文教出版を推薦します。

萩原委員…図画工作は、教科の中で唯一、自己表現を形にすることができる教科です。個性を尊重して創作意欲を引き出すこと、枠にはめずに、自由度が高いこと、子供の気持ちが開放されて、自己肯定につながるような活動ができるかという観点で2社を比較しました。開隆堂では、例えば5、6年生の焼き物の単元で、粘土の成型についてのみの記載になっておりました。日本文教出版では、同じ焼き物でも、粘土の成型から焼成、完成品まで写真が載っています。各単元に学習のめあてがありますが、開隆堂では「できることを工夫しよう」「何を表現したいのか考えよう」「楽しく活動しよう」、日本文教出版では「形や色の特徴を理解して楽しもう」「使い方や使う場所を思い浮かべながら作りたいものを考える」「心に残った様子を絵に表すことを楽しむ」など、具体的な表現につながるめあてが書かれていました。材料と道具の解説では、デッサンの説明や、接着剤の適合表が便利だと思います。アート鑑賞については、両社とも扱っていますが、開隆堂は、著名なアーティストや美術館などを紹介しています。5、6年生ではギャラリーでの、美術鑑賞のマナーについて書かれていました。日本文教出版のアート鑑賞については、創作を職業とする人たちを紹介していて、個性を発揮できることの素晴らしさを伝えていました。美術館については、触れる展示や野外展示、ギャラリートークやワークショップ、鑑賞を深めるための道具など、小学生が取り組みやすいと感じました。以上の理由から、日本文教出版をお勧めします。

栢沼教育長…私は日本文教出版を推薦します。全体的には、図画工作の教科書は、図版が見やすく、きれいで分かりやすい点、絵を描くことが好きになるような教科書であるという点、そういう点から考えると、五感を使って学ぶ活動について投げかけるような言葉を多く取り入れて、児童が主体的に創造しやすいという点では、日本文教出版は、絵を描くことが好きになるような教科書であると思いました。学習イメージが広がる教科書がよいと思っていますので、そういった視点から見ると、共通事項の内容である、形や色、イメージに着目できるようにキャラクターの言葉で示されています。イメージが広がることが可能になる教科書であると思います。また、冒頭に「教科書美術館」というものが掲載されていて、魅力的な図版が子供たちの鑑賞活動を促している作りになっていると思います、日本文教出版を推薦します。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

開隆堂…0票



栢沼教育長…採決の結果、全員賛成により「日本文教出版」を令和 2 年度使用小田原市小学校図画工作の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…続きまして、家庭の協議を行います。家庭は「東京書籍」「開隆堂」の 2 社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

萩原委員…両社とも、衣食住の基本的な学習を実践的に取り組む教材が掲載されていました。5 年生になって初めて体験する調理や裁縫、ミシンの扱いなど、安全に授業を行うには、手順が分かりやすい紙面がよいと思います。情報量が適度で、レイアウトの工夫が見られるなどの観点から比較すると、開隆堂がよいと思います。例えば、ご飯を炊く内容については、両社で扱いがありました。東京書籍は見開きで表示していますが、関連する情報がたくさん載っているため、ご飯の炊き方という単元がぼやけてしまう気がしました。開隆堂も同じく見開きになっていますが、ご飯が炊かれている写真が大きく、関連する情報は写真で示していて、あまり文字を入れないようになっています。作り方の表示が短文で書かれているのも見やすいと思います。調理実習で包丁を使うところで、児童の目線で撮った写真を掲載していた開隆堂のほうが、調理のイメージがしやすいと思いました。以上の理由から開隆堂を推薦します。

森本委員…私も開隆堂を推薦します。家庭科の学習を通して、子供たちが生活していく楽しさを実感して、力強く未来を拓くための資質能力を育成することを目指しているということで、両社ともそういった構成をされていると思いましたが、特に、開隆堂は、「いのちを大切に作る心」については、災害時の具体的な対応を促す防災マークを記載して、日常生活から防災意識を高めるようにしています。「健やかな心と身体」については、生活時間の工夫と朝食を関連付けて、食生活の改善と健康に過ごすことを考えるようになっています。また、食事のマナーや食物のアレルギーについて取り上げているのがよいと思いました。夏を涼しく快適に過ごす過ごし方や住まいといった項目で、開隆堂は写真や絵がとても分かりやすく描かれているので、児童も分かりやすいのではないかと思います。A4 より少し小さいので、学習するときにスペースを取らず、見やすくコンパクトにまとまっている印象がありました。

吉田委員…私も開隆堂がよいと思いました。森本委員からあったように、作業しながら見るということ考えると、少し小さめで、情報量が適切に配慮されたテキストは使いやすいと思います。また、手順の図が子供の視線で流れを説明しているということで、分かりやすく、見やすいと思います。写真もアングルが子供の目線からというようになっていて、子供たちが教科書を見て、「こういうふうにするのか」「やってみよう」と思える教科書になっていると思いました。

日本各地の伝統文化の事例が、両社ともありましたが、開隆堂のほうが充実していると思いましたが、開隆堂を薦めたいと思います。

和田委員…私も開隆堂を推したいと思います。生活の中で、食物アレルギーはとても重要なことだと思い、それについて全体として3か所で取り上げられていて、特に、加工食品の表示の見方というところでは、袋や箱の裏に書かれている原材料や内容量の見方が示されています。食物アレルギーのある人だけでなく、周りの人たちにとっても、こういうことは大切な生活習慣であると感じました。また、生活の中のプログラミングの例として、炊飯器や洗濯機ということは分かりますが、ご飯と味噌汁を同時に作ってみるというものは面白かったです。時間内に2つの作業を達成するという取組がプログラミングの初歩的なことで、面白かったです。巻末に、家庭科の用語を英語ではどう言うのかというものがあり、英語が教科になったタイミングでの扱いはよい企画だと思いました。他の委員からもありましたが、学校を訪問してみて、教科書や文具が大型化していますが、机の大きさは変わっていないので、むやみに大きくしていくことには課題があるのではないかと思います。ユニバーサルデザインの誰にとっても使いやすいという意味からすると、文字の形態や色づかいだけでなく、大きさについてもいえるのではないかと思います。今回の学校訪問で、大きさも重要な問題であると感じました。

栢沼教育長…私は開隆堂を推薦します。自分や家族の生活を見つめ直していくという、ストーリー性のある教科書であると思います。課題を見つけて学べる編集になっているかという点では、児童が主体的に考えて生活を工夫するための、問題解決型の学習を充実させた教科書であると捉えています。調理や製作などの実習手順図については、児童の視線の流れを考慮して、見開きページを使って、中心に大きく横に流れる記述で、児童にとっては非常に見やすく分かりやすい配慮がされているのがよかったです。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

東京書籍…0票

開隆堂…5票

栢沼教育長…採決の結果、全員賛成により「開隆堂」を令和2年度使用小田原市小学校家庭の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…続きまして、保健の協議を行います。保健は「光文書院」「学研教育みらい」の2社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

和田委員…光文書院を推薦します。各巻の最初に、まず6コママンガがあり、何を学ぶのかを示していること、単元の導入のページに4コママンガがあり、児童の生活との関連で共感できることが理由です。教科書にマンガが登場することに、とても親しみやすさを感じ、導入部分にマンガがあることに意義があると思いました。口絵にトップアスリートが紹介されていて、それぞれの人が「わたしと健康」というメッセージを寄せています。アスリートにとって、健康は絶対的条件なので、そういったプロが健康に対して、自分の言葉で発信しているのがとてもよいと思いました。

吉田委員…私も光文書院を選びました。理由は3つあります。1点目は、運動と健康に関連する内容が充実していること、2点目は、現代的な課題についても幅広く扱い、内容も充実していること、3点目は、コママンガを効果的に使っていて、子供たちが興味を持ったり、学びやすさにつながりそうであるということです。これらの理由から光文書院を薦めます。

森本委員…私は学研教育みらいを推薦します。児童が生涯にわたって、心身の健康を保持、増進するように、病気に関して小学生のうちから知っておくことは大切なことであると思います。その視点から見ると、学研は、喫煙に対する害やガン、生活習慣病の予防といった内容を、写真や図で分かりやすく掲載していましたので、学研教育みらいを推したいと思います。

萩原委員…私は学研教育みらいを推薦したいと思います。各単元に、ここで学ぶことが示されており、分かりやすく授業に取り組めると思います。単元の最後にある見開き2ページの「もっと知りたい 調べたい」など、習熟度にあわせてQRコードなどを活用してアクセスできるようになっており、学習したことを幅広く、深く学べるようになっていきます。レイアウトがシンプルで見やすく、色目が控えめでユニバーサルフォントを使用しておりますので、インクルーシブな教育に配慮されていると思います。

栢沼教育長…私は学研教育みらいを推薦します。生活との関連から、調べ学習が充実している教科書がよいと思います。学研教育みらいは、話し合う、発表するなどの活動が豊富に取り上げられており、主体的、対話的な深い学びを可能にする工夫がされている点、生活との関連から、「おうちで」や「ちいきで」というマークの記述は、家庭、地域で取り組めるよう、調べ学習を導いている点が、児童にも分かりやすく、学習しやすい教科書であると思います。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

光文書院…2票

学研教育みらい…3票

栢沼教育長…採決の結果、賛成多数により「学研教育みらい」を令和2年度使用小田原市小学校保健の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…続きまして、英語の協議を行います。英語は「東京書籍」「開隆堂」「三省堂」の3社が候補となっております。委員の皆様から御意見を伺います。

萩原委員…開隆堂を推薦します。各ユニットが、「Let's Listen」で英語を聞き取り、Chant、Talk、振り返りという、一連の授業構成が分かりやすく、それを繰り返していくことで英語が身に付くと思います。言語活動も充実しているので、学習の段階を積み上げていけば、表現力も養われると思います。5、6年共通して、巻頭に「CAN-DO マップ」というものがあり、1年間の学びをマップにしたり、目標が見えるようになっているところもお勧めできると思います。

森本委員…私も開隆堂を推薦します。聞く、読む、話す、書くという4つの技能を活用するための基礎となる知識、技能をしっかりと修得できるように、繰り返しの学習を充実させている点がよいと思います。また、授業の時間を柔軟に、効率的に使うためのモジュール授業や、他教科と連携したCLILの学習を構成し、英語だけに留まらない学力の向上を目指している点もよいと思いました。

吉田委員…私は東京書籍を選びました。3点あります。1点目は「Picture Dictionary」がよいということ、2点目は、他社もそうですが、CLILが大変充実していること、3点目は、歌やチャンツが豊富で、英語に親しむことができるのではないかと思い、東京書籍を選びました。

和田委員…私は開隆堂を選びました。全体的に、身体を動かす、ペアでやってみる、番号を書き込むといった、単純に書いたり聞いたりするだけでなく、身体を使って動きを伴いながら学ぶという工夫が見られ、よいと思いました。「Let's Sing」や「Let's Chant」も適度に配置されていて、楽しそうだと感じました。また、「文字に慣れよう」というところでは、大文字から小文字、単語を書き写す、大文字、小文字のルールを知るなど、読むこと、書くことを系統的に学習できるよう工夫されていました。そういった点で開隆堂がよいと思いました。

栢沼教育長…私は東京書籍を推薦します。コミュニケーション能力の基礎が確実に身に付くように、児童や友達、先生について知りたくなるような仕掛けがたくさんありました。言語材料を使う場面が繰り返し登場するといった点で、力がつく教科書であると思います。提示してある英単語が四線上に表記されており、正しく書き写すことができるので、書くことが苦手な子でも安心して取り組むことができ、習得できるよう工夫されている点がよくできた教科書だと思い、東京書籍を選びました。

(その他意見等なし)

栢沼教育長…それでは採決に移ります。(1社ずつ、挙手による多数決)

東京書籍…2票

開隆堂…3票

三省堂…0票

栢沼教育長…採決の結果、賛成多数により「開隆堂」を令和2年度使用小田原市小学校英語の教科用図書として採択いたします。

栢沼教育長…本日採択されました教科用図書について確認します。

国語…光村図書

書写…光村図書

社会…教育出版

地 図…帝国書院

図画工作…日本文教出版

家庭…開隆堂

保健…学研教育みらい

英語…開隆堂

栢沼教育長…それでは、これもちまして、本日予定されていた教科用図書の採択は終了といたします。次回8月6日の教育委員会臨時会にて、残りの種目の採択を行います。

## 6 教育長閉会宣言

令和元年9月24日

教 育 長

署名委員（吉田委員）

署名委員（森本委員）